

OPT クラウドサーベイ履歴

初期リリース以降の追加・修正履歴

1 Ver1.3.3 追加事項

- 断面(profile)データの取得
- グリッドデータ出力オプション
- エンティティの選択

2 Ver1.3.4 の変更箇所

- 日本語表記の不自然な個所の修正。メニューの標示→表示 など

3 Ver1.3.5 の変更箇所 (2016-12)

- バグ修正
- LAS データ出力

4 Ver1.3.6 の変更箇所 (2017-1)

- ポリラインデータの色や線幅固定→変更可能に
- 標高段彩表示が固定→登録パターン選択可能に
- 移動・回転・拡大・縮小時の画面表示点数を制限して高速化を計りました (ツール>オプション>3D ビューで設定)

5 Ver1.4 の主な追加箇所 (2017-7)

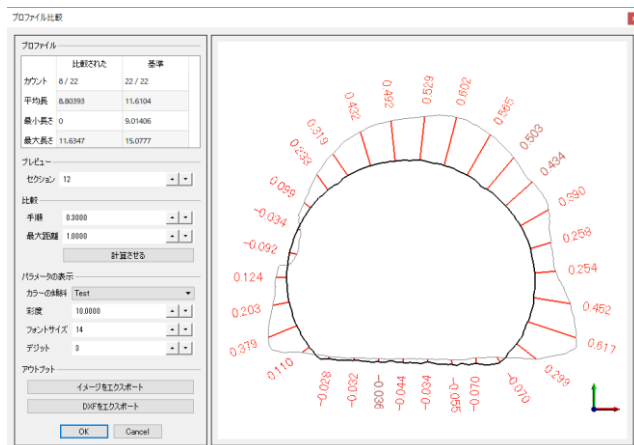
- 最遠ポイントの除去 4.9 章
- 点群の穴埋め 4.10 章
- アニメーション作成ツール 4.13 章
- EDL 表示追加

6 Ver1.4.1 の変更箇所 (2017-7)

- バグ修正
- V1 の最終版

7 Ver2.0 の主な追加箇所 (2017-11)

- パスに沿ったプロファイル抽出と比較 (日本語マニュアル 4.11 章参照)
 - ✓ 点群データからパス設定 (直線と曲線に対応) をして、ピッチと抽出幅を設定します
 - ✓ 複数点群でも一括対応可能。法線方向の離隔距離の表示・出力もできます



- 等高線
 - ✓ ラスタ化 (グリッド化) 内で実行できます。計算結果のデータ (ポリライン) を出力できます。
 - ✓ ピッチなどのパラメータ設定が可能です。
- 点群表示方法の追加
 - ポイントインデックス (点群取得順カラー表示及びフィルター)
 - ✓ ポイントインデックス (データ取得順) 追加
 - ✓ 強度、標高、ポイントインデックスで表示可能な範囲を設定できます。
 - ✓ フィルター機能で表示範囲を分割、切断できます。天井・床や壁に四方を囲まれたデータの時に便利です。ただし、表示上消しているだけでメモリー管理上はそのまま全部の点群を抱えています。削除などのモードに入る場合は、分割、切断処理後に作業してください。

